

# 進路だより

第3号

平成29年12月4日発行

## 第4回進路希望調査・12月進路懇談について

第4回進路希望調査を配布しました。11月の進路懇談での話、それ以降の家族との話で決めた高校を8日(金)までに担任の先生に提出してください。記入内容はこれまでより詳しいものになっています。志望校の案内をよく見て、記入してください。

また15日(金)～20日(水)に12月の進路懇談があります。こちらの締め切り日は1日早い、7日(木)になっています。注意してください。

今回の懇談で私立高校受検校を決定します。また高等専門学校・特別選抜も受検する場合はここで決定します。大きな決断のときです。しっかり考えていきましょう。

## 募集人員が発表されました

11月上旬に私立高校の定員が、そして先日、公立高校の募集人員が発表されました。

以前から「今年の中学3年生は去年より少ないので、高校の募集人員は減るよ」と伝えていましたが、私立高校は少しだけ減少。公立高校は大きく減少しました。

学校名	学科(系)	募集人員	昨年度比
府立旭	普通	240	-40
府立港	普通	280	-40
府立寝屋川	普通	360	-40
府立西寝屋川	普通	240	-40
府立枚方	普通	240	-40
府立清水谷	普通	280	-40
府立阿部野	普通	320	-40
府立東住吉	普通	280	-40
府立布施	普通	320	-40
西野田工科	機械・電気・建設都市工学・工業デザイン系	240	-40
茨木工科	機械・電気・環境・化学システム系	200	-40
城東工科	機械・電気・メカトロニクス系	280	-40
藤井寺工科	機械・電気・メカトロニクス系	280	-40
市立東淀工業	理工学	40	-40
北野	文理学	320	-40

上に示したのは、すべてではありません。淀川中学校からの受験に関係する可能性のある高校における人員減のみです。

普通科も減っていますが、定員数で比べると、工業に関する学科での人員減が大きいです。

少しチャレンジすることになる公立高校を受検する場合、併願校に確実性の高い私立高校を選ぶ必要があります。12月の懇談に向け、家族としっかり話し合いの場をもうけてください。